

自立活動だより



令和7年度 第2号

県立鹿児島聾学校 自立活動部
文責：北川

今年は例年よりも早く梅雨入りし、梅雨明けしました。いよいよこれから夏本番です！
連日の暑さが続いています。これからの猛暑による汗は、補聴器や人工内耳にとって
不具合が出やすい季節です。次のことに気を付けて、夏休みも常にいい状態で聴覚
活用を心掛けましょう。

□ 1 毎日、補聴器や人工内耳を装用しましょう。

□ 2 毎朝、電池チェックをしましょう。



□ 3 補聴器や人工内耳を高温多湿になる場所には置かないようにしましょう。

□ 4 汗カバーを付けましょう。



□ 5 雨や水で濡れそうな場合は、補聴器や人工内耳を外しましょう。



□ 6 使わないときは、乾燥ケースに入れて保管しましょう。ただし、
電池は乾燥に弱いので、乾燥ケースには入れないようにしましょう。
乾燥剤のチェックもあわせてしましょう。

□ 7 耳やイヤモールド、電池室は、
定期的に掃除をしましょう。



□ 8 補聴器や人工内耳の調子がおかしいと思ったら、
まずは家の人や先生に、すぐに相談しましょう。



※ もし、水の中に落したり、雨で濡らしたりしたら…

補聴器のまわりの水分をふき取り、フック、電池を外し、電池室の中も綿棒などでふき
取ります。その後、ドライヤーの冷風を当てて乾かし、乾燥ケースに
入れましょう。

(海水に落としてしまった場合は軽く水洗いしてから乾燥させます。)

そして、必ず補聴器は補聴器屋さんへ、人工内耳は病院へ連絡して
みてもらいましょう。

